

発行日: 2010年08月18日

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 :ハイグロス #330-16  
 会社名 :株式会社ソーラー  
 住所 :兵庫県神戸市中央区布引町2丁目1番7号  
 担当部署 :技術開発部  
 電話 :0790-49-2366  
 FAX :0790-49-1588  
 製品番号(MSDS NO) :JP100460-2

### 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する損傷性/眼刺激性:区分 2  
 特定標的臓器毒性(単回暴露):区分 3(気道刺激性)  
 特定標的臓器毒性(反復暴露):区分 1



注意喚起語:危険

危険有害性情報

眼への刺激  
 (気道刺激性)呼吸器への刺激のおそれ  
 長期または反復暴露による肺の障害

注意書き

予防

粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。  
 取扱い後は汚染箇所をよく洗う。  
 この製品を使用するときは、飲食または喫煙をしてはならない。  
 屋外または換気の良い場所でのみ使用する。  
 保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

対応

気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。  
 吸入した場合:被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。  
 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。  
 眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当を受ける。

保管

施錠して保管する。  
 換気の良いところで保管する。

廃棄

国/地方の規則に従って廃棄する。

日本分類基準に該当せず

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物質

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管(PRTR)法政令番号
酸化アルミニウム	35 - 40	1344-28-1	
鉱油	0.1 - 1		
パラフィン	25 - 30	8002-74-2	
体質顔料	25 - 30		
添加剤	5 - 10		

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合:

被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。  
呼吸症状が出た場合は、医師に連絡する。

##### 皮膚に付着した場合

溶剤、シンナーを使用してはならない。  
多量の水と石鹸で洗う。  
外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合、気分が悪いときには医師の診断を受ける。

##### 眼に入った場合:

水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズ着用の場合は容易であれば外して洗浄する。  
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受ける。

##### 飲み込んだ場合:

口をすすぐ。  
無理に吐かせてはならない。  
直ちに医師に連絡する。

#### 5. 火災時の措置

##### 適切な消火剤

火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用する。

##### 特定の消火方法

指定の消火剤を使用する。  
可燃性のものを周囲から素早く取り除く。  
周囲の設備などに散水して冷却する。

##### 消火作業用の特別な保護具と予防措置

消火活動は風上から行い、有毒ガスの吸入を避ける。  
適切な保護具(耐熱性保護衣など)を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。  
適切な保護具を着用する。  
関係者以外は近づけない。

##### 環境に対する予防措置

必要な粉塵対策を行う。

##### 封じ込めおよび浄化方法と機材

掃き集めて、容器に回収する。  
静電気などで火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。

##### 二次災害の防止策

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

#### 7. 取扱いおよび保管上の注意

##### 安全な取扱いのための予防措置

###### 技術的対策

(取扱者の暴露防止)

必要な個人用保護具を使用する。

(火災・爆発の防止)

静電気対策を講ずる。

**安全取扱い注意事項**

取扱う前にすべての安全注意を読み理解する。

換気の良い場所で行う。

**配合禁忌等、安全な保管条件**

適切な保管条件

日光から遮断する。換気の良い場所で保管する。

---

**8. 暴露防止及び保護措置**

職業暴露限界値、生物学的限界値等の管理指標

許容濃度

(酸化アルミニウム)ACGIH (2007) TWA: 1 mg/m<sup>3</sup>(R) (じん肺症、下気道刺激、神経毒)

(パラフィン)ACGIH (1972) TWA: 2mg/m<sup>3</sup> (上気道刺激; 吐気)

適切な工学的管理

適切な換気のある場所で行う。

排気/換気設備を設ける。

個人用保護具などの個人保護措置

呼吸器用の保護具

呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

目の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護手袋および保護衣を着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

物理的状態

形状 : 固体

色 : 淡黄色

引火点 : >110 (セタ密閉式) (類推値)

---

**10. 安定性及び反応性**

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

---

**11. 有害性情報**

物理的、化学的および毒性学的特性に関する症状

がん原性

(酸化アルミニウム)ACGIH-A4(2007) : (ヒト発がん性因子として分類できない)

---

**12. 環境影響情報**

生態毒性

水溶解度

(酸化アルミニウム)溶けない (ICSC, 2000)

(パラフィン)溶けない (ICSC, 2003)

---

**13. 廃棄上の注意**

廃棄残留物の記述とその安全な取扱いに関する情報

(適切な処置を講じたとき以外は)環境への放出を避ける。

地方/国の規則に従って廃棄する。

---

**14. 輸送上の注意**

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

有害液体物質(Y類):パラフィン  
輸送の特定の安全対策及び条件  
取扱い及び保管上の注意の項の記載に従う。

---

15. 適用法令

労働安全衛生法

名称通知危険/有害物(第57条の2、令第18条の2別表9):パラフィン;酸化アルミニウム;鉱油

消防法

法第9条の3、危険物規制令別表第4指定可燃物:可燃性固体類;(指定数量) 3000kg

---

16. その他の情報

参考文献

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 15th edit. UN

2008 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)

2008 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/monoeval/grlist.html>

JIS Z 7250 (2005年)「化学物質等安全データシート」

原材料/製品メーカーMSDS

ezCRIC法規制リスト(日本ケミカルデータベース)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。